

# 「休業と補償」はセツトに 安倍政権の経済政策を読む

新型コロナウイルス感染症拡大による経済縮小を受け、緊急経済対策を含めた2020年度補正予算が4月30日に成立しました。1人当たり一律10万円の現金給付など、安倍政権の経済政策を読み解き、地域に必要な支援を考えます。

## 「世界最大級」経済対策の中身

安倍首相は、4月30日に成立した緊急経済対策について、「世界最大級」と胸を張っています。確かに、経済対策の規模は117兆円、GDPの20%という規模となっており、アメリカの200兆円に次ぐ経済対策の規模です。

しかし、その中身はというと決して胸を張れる内容とは言えません。昨年立案された、消費税増税などに対応するための経済対策の未執行分(20兆円)が含まれるなど、見せかけ上の金額を大きくするためとしか思えません。

## あまりに弱い「補償」の背景

4月7日、安倍首相は都道府県知事の権限を強める「緊急事態宣言」を発令しました。国内外からも発令の遅さが指摘されましたが、それは、安倍政権が「補償」に力を入れたくないという姿勢が背景にあります。

この間、飲食店の自粛、不要不急の外出自粛、学校の休校など、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えるための施策と言いながら、その全てを「要請(お願い)」としてきました。これにより、政府は「要請であつて命令でない」という言い訳で企業や労働者への補償を頑なに拒んできました。

小泉政権以降、「小さな政府」と称し「自助と共助」を住民に押し付ける一方、公助(国の支援)部分を削り続けた姿勢は、安倍政権でさらに加速されてきました。消費税増税の反面、年金の改悪、医療費の窓口負担引き上げなど、社

会保障は改悪され続けてきました。一貫し国の負担を削る姿勢が、今回のような「未曾有」の事態に対して、あまりにも少なく、あまりにも遅い「補償」の背景にあります。

私たちの声で改善を勝ち取る。一律10万円の現金給付の受付がスタートしました。当初は給付制

限を設けた一部への30万円支給でしたが、これを改善させたのは私たちの声です。厳しい実態を訴え、世論を動かした成果です。

厳しい情勢だからこそ、私たち労働組合が地域の声を集め、発信していく事が求められています。

## 緊急経済対策の比較 (県労連書記局調べ)

	支援策の財政規模	支援内容	その他の支援
日本	48兆4000億円	一律10万円の給付、売り上げが半減した法人200万円、個人事業者100万円の給付、フリーランスへの4100円(1日)の給付	雇用保険内で上限8330円の雇用継続助成金、児童手当子ども1人あたり1万円の給付上乘せ
イタリア	46兆円(GDP比4%)	国が従業員の給与を補償する制度あり、フリーランス7万円を最長3ヵ月給付	解雇手続きの一次凍結、納税支払いの延期
イギリス	47兆円(GDP比15%)	最大33万円、8割の給与を最長3ヵ月補償(フリーランスにも適応)	
アメリカ	220兆円	年収825万円以下の大人1人に13万円、子ども1人につき5万3000円給付	
カナダ	14兆4000億円	売上が3割減少したすべての企業と非営利団体の従業員給与と75%を3ヵ月補償。フリーランスに対し月15万円を最長4ヵ月間給付	子ども手当が2倍(4~6万円)、学生ローンの6ヵ月返済猶予、緊急学生給付金の支援など
ニュージーランド	8000億円(GDP比4%)	売上が30%減となる企業に3ヵ月分の給与補助(フリーランスも対象)	社会的弱者への給付金増額、学生への費用支援
韓国	21兆円	国民一律給付、個人事業主の支援など	

## 針路

2月27日夕方の安倍首相による、「全国のすべての公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について3月2

日から春休みまで臨時休校をおこなうよう要請」がされてから、県下の学校で、子どもたちが学校に行くことができたのは数日にとどまっている▲5月1日付の文科省通知には「必要に応じて学級を複数のグループに分けることや「児童生徒の席の間に可能な限り距離(1~2m)を確保」とある。グループに分けるには先生の数が足りず、距離をとるには学級の人数が多すぎる。教職員定数増は少人数学級が実現できていけば可能であつたろうが、現政権は、多くの国民の声を無視して実現してこなかった▲現在学校現場では、厳しさの中でも子どもたちの健康を守ることを第一に、教職員が知恵を出し合い、子どもたちの健康管理や学校の消毒、子どもたちの学習への対応に全力を挙げている。感染症に対しても各種災害に対しても「学校に行っているから安心」と思える状態を作り出していくことが求められている。せんせいを増やして少人数学級を進めていくことが重要だ(坂)

**高知県労連**

No.231  
 発行：高知県労連書記局  
 住所：高知市丸ノ内2-1-10  
 〒780-0850 高知城ホール3階  
 [TEL]088-872-3406  
 [FAX]088-822-7969

# 地域経済の復興を果たすため 最低賃金の引き上げを位置付けよう

「国難」と言える新型コロナウイルス感染症の拡大により、県内の多くの企業がその打撃を受けています。休業や雇止め、解雇などによる収入減も起きており、早急な雇用情勢の回復と地域経済の立て直しが求められています。労働組合の立場から、雇用と地域を守る施策を考えます。

## 安倍政権の「V字回復フェーズ」

安倍政権は、4月30日に可決した2020年度補正予算に「V字回復フェーズ」として緊急経済対策を盛り込みました。新型コロナウイルス感染症の収束後に地域経済を立て直す施策としています。その中身は、旅行などの消費を促す「GOTOキャンペーン」と「新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金」の活用が大きな柱となっています。

## 経済の仕組みを見直す時

批判が殺到した「お肉券」は論外ですが、観光や運輸業、飲食業、イベント事業など、一番被害の大きかった分野への対策となっています。こういった支援自体は、大変重要なものです。

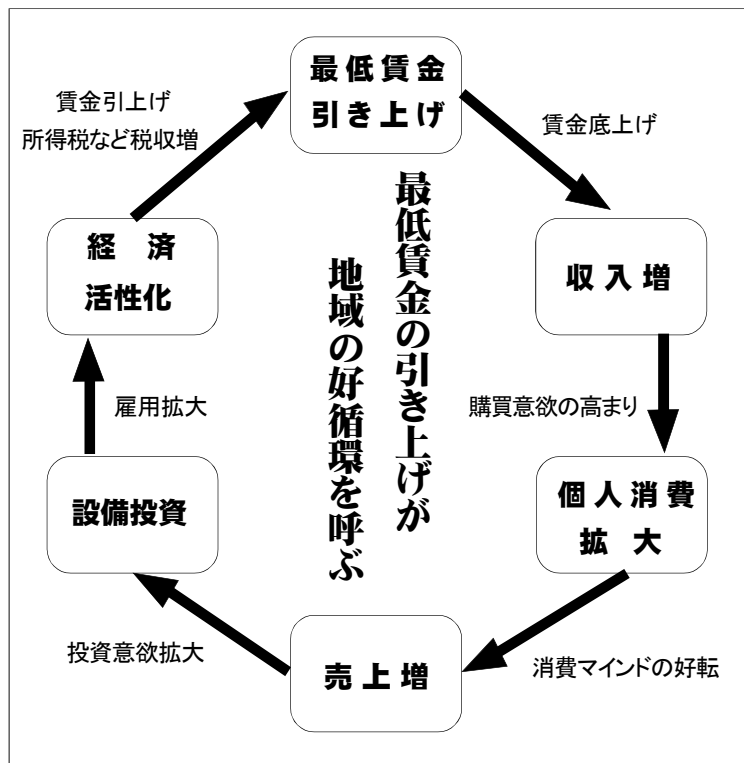
しかし、今回の新型コロナウイルス感染症の拡大によって明らかになったのは、日本各地と世界各地に広がるグローバル経済は、災害な

ど未曾有の事態に弱い、ということとです。県外や海外からの輸入がひとたび停滞してしまえば、経済活動自体がストップしてしまいます。今回の未知のウイルスや気候変動

による災害の多発、地震大国日本の現状を考えた時、「地域循環型の経済」が求められているのではないのでしょうか。

## 地域経済の底上げと最低賃金

私たち県労連は、地域経済の活性化のために最低賃金の大幅引き上げが必要であると訴えてきました。下図のように、最低賃金の引き上げは、地域全体の賃金水準を押し上げます。それによって個人消費が拡大し、地域の業者の売り上げが増します。それが投資へ回り地域経済を活性化させる「地域循環型サイクル」となります。しかし、現状は労働者の賃金の上昇分を上回る税や社会保障費の増加によって、実質賃金は下がって



います。それにより、個人消費にお金が回らず、企業の収益も上昇していません。企業は設備投資が進まず、経済はさらに縮小する「負のサイクル」となっています。

## 職場の合理化は経済を縮小

この間、企業や公的職場は人件費抑制や利益を上げる為に次々と職場の合理化を行ってきました。その結果、ミクロ(目の前)の視

点では人件費を押しさえ込むことに成功しました。しかし、地域全体や日本全体というマクロ(大きな)の視点で見ると、一部の企業や富裕層を除き経済は縮小のサイクル

## 地方から最低賃金引き上げの声を 意見書採択めざす最賃キヤラバンを実施

5月11日より、県労連は「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援の拡充を求める」意見書採択をめざす最賃キヤラバンを実施しています。新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての自治

## 最低賃金を引き上げていくために 必要な施策は4つ

最低賃金を引き上げていくために必要な施策は大きく4つあります。1つ目は政府による中小企業対策予算の大幅な増額です。2つ目は、社会保険料の減免や税制度の改正など、中小企業への直接支援です。これなしに、地域の中企業が最低賃金を引き上げることは困難です。3つ目は、公正な取引ができる環境づくりです。大企業の下請けたきなどを防止する政策が必要です。4つ目は、地域における有効需要の創設です。大店舗立地法の見直しは勿論、公的事業を地域の中小企業優先的に発注するなど、地域の雇用と賃上げを進める政策が必要です。この4つの柱が実現することで、地域循環型の社会が形成されます。

# 県労連30年を振り返る

## 県統一労組懇と県労連結のころ①

執筆者

元県労連委員長 國松勝

### 政府・財界の攻撃に抗して

#### 県統一労組懇結成へ

1960年代の高度経済成長のもとで、前進を続けてきた社・共両党と総評を中心とする革新統一勢力は、1970年代後半に入り政府・財界の総力を挙げた攻撃に曝されることとなります。その攻撃は、政治面では反共中間政党を取り込み、共産党を孤立・無力化させること。労働運動の分野では、労使協調と体制擁護路線をとる労働団体の同盟や新産別、電機・鉄鋼・自動車などの産業別労働組合組織を利用し、日本最大の労働団体である日本労働組合総評議会(総評)を变质・解体させ、革新勢力の主力を分断し、支配体制の強化を図ることでした。

1979年10月の総選挙での社会党大敗と日本共産党大躍進の結果を受け、社・公両

党は共闘の対象から共産党を排除する「社会公意」を策定しました。社会党一党支持の総評はこの合意を支持し、総評内のたまたかう労働組合の排除を一段と加速させることになりました。

このような緊迫した情勢のもとで、1979年12月11日、高知高教組執行委員会は新たな革新統一の実現をめざす取り組みを強める方針を決定し、労働運動の基本原則である「資本と政党からの独立」「一致する要求での行動の統一」を貫き、新たな革新統一の実現をめざす統一労組懇を高知県にも結成する必要があることを全員一致で確認したのでした。そのため結成準備会づくりの呼びかけを高教組執行委員長・小松晋成氏と高知一般組合長・黒瀬騰氏の連名で行うことを確認しました。

12月21日、第1回準備会には18単組31名が参加。12月29日、第2回準備会で運営要綱を確認。結成呼びかけは18単組の委員長名でおこない、事務局は高教組におき、國松が担当することを確認しました。1980年1月、

第3回の準備会で運営要綱の一部を修正しました。

1980年2月8日、県老人福祉センターにおいて、中央統一労組懇の引間博愛代表委員を招き、30単組250名が参加して結成総会が開かれ、高知県統一戦線をすすめる労働組合懇談会(略称・高知県統一労組懇)が誕生したのです。

こうした事態に対し、県総評は2月3日、国沢秀雄議長名で、「統一労組懇は分派・分裂組織」として「組織の結成を推進したりすることのないよう警告する」とともに「参加しないよう」にとの警告文を傘下組合に送り、結成を妨害しました。準備会は直ちに反論し、断固として結成総会を成功に導く声明を発表して、県労連の源流である統一労組懇を団結の力で誕生させたのです。

### 結成後の主なたたかいと

#### 県労連の誕生へ

「臨調行革路線」とのたたかいと「まともな労働運動」を目指す取り組み

統一労組懇結成を受けた81春闘は、1980年6月の衆参同時選挙で圧勝した自民党・鈴木内閣とそれに続く竹下内閣、中曽根内閣をはじめとする政府と財界

が、総がかりで進める「臨調行革路線」との激しいたたかいの始まりでした。

「国鉄分割民営化」「国立病院統廃合」「臨時教育審議会による教育反動化路線」など戦後の国の仕組みを変え、国のやるべき役割を財界に肩代わりさせる「行政改革」路線は、多くの労働者と国民のくらしに多大な犠牲を強いるものでした。

私たちの闘いは81春闘以降、政府と財界のすすめるこの「臨調・行革路線」との激しい闘いの連続でした。この攻撃は、労働者だけでなく国民生活にも深刻な打撃を与えるものでした。

高知県でも国鉄土讃線の駅無人化と国鉄民営化にむけた国労・全動労組合員の大量解雇、予土線・中村線の廃止と国立池療養所の廃止統合、厚生年金高知リハビリテーション病院の経営移譲など、県民の医療と暮らしに直接かわるものでした。そのため私たちのたたかいは、労働組合だけでなく、地域住民と住民の暮らしを支える地方自治体とも力を合わせたたたかひが必要でした。

高知県統一労組懇はこうした立場から、労働組合と地域住民との共同、四国各県と県内の労働者の

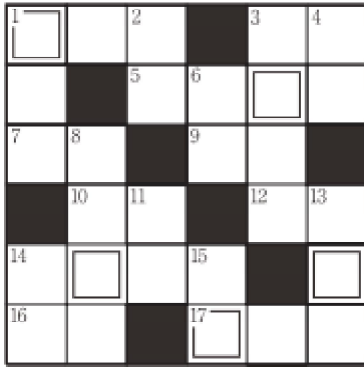
連帯強化など、県総評ではできないたたかひを積極的に組織し、押し進めました。なかでも1986年10月25日、西土佐の地域住民とともに取り組んだ予土線を守る「いきいきふるさと四国まつりin西土佐」

は、当時の西土佐村長、中平幹運氏を実行委員長に、村職労・地域のあらゆる団体と組織が参加して実行委員会をつくり、歌手の芹洋子さんを迎え西土佐村江川崎の四万十広場に4300人を超える人々が集い、画期的な取り組みで大成功を収めました。

四国の国鉄労働者と西土佐村職労、地域住民と統一労組懇の大きな共同は「臨調行革路線」との闘いに新たな展望と確信を与えてくれました。この「ふるさと四国まつり」はその後、愛媛県五十崎町、香川県坂出市で行われ、ローカル線を存続させる大きな力になりました。

国立病院統廃合問題や教育問題でも県労連、県教組と地域住民との共同は大きく発展し、厚生年金病院の存続や国立病院内の支援学級を守ることができました。





カギを解き二重枠の文字を並べてできる言葉は？

【タテのカギ】①旧国名で今の新潟 ②——5年の家 ③まわり、外周 ④凸の対 ⑥自分と他人 ⑧下記の対 ⑩東の風、春風 ⑬戦時中の——高揚の宣伝 ⑭——を大にして訴える ⑮仕事の——を探す

### クロスワードパズル

【ヨコのカギ】

①人類の——を結集する ③敵に——を送る ⑤——の選択を迫られた ⑦——脱字が多い ⑨雨の多い ⑩タテの対 ⑫旧国名で今の三重 ⑭くみため、きづくこと。論理の—— ⑯各——停車 ⑰地方裁判所の略

### おたよりの紹介

○新型コロナウイルスの影響で、新採職員の歓迎会も開催できるか怪しい状態。先輩職員との貴重な交流の場だけに自粛の流れは残念です。自治労連 (N・T)

○在宅勤務が困難な地方公務員に年休を取らせてまで出勤者の削減を実施するのはどうかと思います。G・W前後なら代休対応出来ますが、今後も続くと大変です。自治労連 (Y・S)

○広がるコロナ不安。大人は失業の危機、子どもは学習、友だち、遊びの時間を奪われる。あたり前の生活を見直し、価値ある生活をもう一度見つめるよい機会にしたいものです。県教組 (T・Y)

○2年間、出向していたので目を通すのもすごく久しぶりです。メーデーの記事とコロナの記事どちらも興味深く読ませてもらいました。今後、雇用などが厳しくなることが予想されるので、少しでも地域経済の役に立てるよう、地元での消費を心がけたいです。自治労連 (S・Y)

○100年目のメーデーが、新型コロナウイルスの影響を受けてしまい、残念です…。しかし、だからこそその影響を受けてしまう労働者の生活を守る運動の声を！PS:No.229の当選者に、大変お世話になっている先生の名前を見て、感化されました。(；)よろしくお願いします。高知県学校生協学校用品労働組合 (K・K)

### 県労連「Facebook」できました

県労連の取り組みを発信しています。ぜひご覧ください

### クロスワードパズル

#### 図書券プレゼント

#### 《応募方法》

クロスワードの答えと、機関紙の感想、組合名、郵便番号、住所、氏名、年齢を記入の上、県労連書記局宛にお送り下さい。

抽選で3名にQUOカードをプレゼントします。(ハガキ、FAX、eメール「高知県労連HPに記載しています」締め切りは6月8日までとなります。

### 当選者の発表

230号のクロスワードパズルの答えは「シンネンド」でした。当選者は左の通りです。

#### 【当選者】

高尾 由紀 さん

(県教組)

山本 真也 さん

(自治労連)

川添 風彦 さん

(学校生協学校用品労組)

申し訳ありませんが、事務の都合上、図書カードの発送が遅れております。ご了承くださいます。

## 「なかま」高知自治労連



この4月より、四万十市公労から高知自治労連書記局へ休職専従として着任しました岡上則子と申します。

医療現場に長く身を置いてからの書記局専従である上に、新型コロナウイルス感染拡大の影響を一身に受けての船出といつても過言ではなく、着任早々、各種会議、集会の延期や中止に奔走する一方、改めて労働組合活動が日常的に行える事のありがたさを感じながら日々を過ごしております。組織的には若輩者ですが、持ち前のポジティブさをララルに活かしながら、組合員や関係組織の皆さんに愛される専従として、ともに闘っていく所存



ですので、どうぞよろしくお願い致します。※写真は、自治労連定期大会懇親会にて、ブルゾンちえみwptBの出し物をしている写真